

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	mico mico+桜井校		
○保護者評価実施期間	R6年 7月 1日		～ R6年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 36
○従業者評価実施期間	R6年 7月 1日		～ R6年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 11日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりに合わせた支援プログラムがある。	朝礼・終礼時に毎回情報共有を行っている。	非常勤にも100%周知できるように口頭・書面等で情報共有していく。
2	家族支援が充実している。	毎回のご利用後のフィードバックの時間に保護者様からのご意見やご意向をお聞きし、相談・援助を行っている。	朝礼・終礼時のミーティングの際に職員全員に情報共有し、別の介入方法や支援方法がないか、さらに検討を行っている。引き続き、検討した内容を再度保護者様にお伝えしていく。
3	職員全員がお子様の特徴を共有している。	利用時に毎回、個人ファイルの行動記録やデータを記録して情報共有している。	通所している園など地域からの情報もふまえさらに支援に役立ていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流が少ない。	保育園・幼稚園・こども園への訪問は行っているが、周知されにくい。	引き続き連携を図っていく。
2	事故マニュアルや避難訓練等のマニュアルの周知がしにくい。	エントランスに掲示されていることを契約時に伝えているが、うまく保護者様に伝わっていない。	定期的に口頭等でお伝えしていく。
3	ホームページやSNS等での活動情報が周知されにくい。	契約時にSNS等の写真掲載等の確認を行っているが、日々の活動等の掲載までお伝えしていない。	定期的にお知らせするように努めていく。